

# ちいき



〈発行〉福生市町会長協議会 会長 持田 洸

今号の主な見出し ■1面 新成人へエール ■2面・3面 町会・自治会活動

## 「活力ある地域へ」



町会長協議会では毎年、新成人になられた方へ印鑑ホルダーと町会・自治会を紹介するパンフレットをプレゼントしています。新成人の方々にも地域の活動に興味を持っていただき、皆さんの豊かな創造力で地域を盛り上げていただきたいという想いが込められています。

パンフレットには、若い世代の町会員の方々に伺った話を「町会員の方の声」として掲載し、新成人の方々に紹介しました。

※この事業は「平成30年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業として実施しました。

# みんなが集う！町会・自治会活動

市内の32町会・自治会が、より住みやすく豊かな地域づくりのために、お互いに「支えあい」、地域に「にぎわい」と「うるおい」をもたらす、さまざまな活動をしています。

## 3つのテーマから 活動内容を紹介します。

### 支えあい

#### ◆安全・安心を図る活動

(防犯パトロール、自主防災組織の運営、防災訓練など)

#### ◆子どもたちの健全育成に取り組む活動

(挨拶運動、声かけ運動など)

#### ◆まちを美しくする活動

(資源回収、町内清掃、花いっぱい運動など)

### うるおい

#### ◆地域住民の健康づくりを進める活動

(運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など)

#### ◆福祉に関する活動

(敬老会、募金活動など)

### にぎわい

#### ◆イベント活動

(夏祭り、盆踊り、もちつき大会など)



《にぎわい》  
**団地祭ともちつき大会**  
熊川住宅自治会 中村弘

熊川住宅自治会としての一歩の行事は、8月に行う団地祭です。老人クラブ、こぐまサロン、防犯推進委員の方々の協力を得て開催します。子どもビンゴ大会や、自治会委員を対象にした抽選会を行い、結果に一喜一憂し楽しんでいきます。和太鼓の演奏も迫力ある音に圧倒されながらも大いに盛り上がりがあります。その後、和太鼓を体験する場を設けました。そして盆踊りです。太鼓も入ってもらって盆踊りに活気が出ました。若い人が少なくなつて団地祭の参加者も減少してきましたが、団地祭を行うことにより人と人とのコミュニケーションが出来る、自治会にも関心を持ってもらえればと思います。12月に行うもちつき大会。各役員がそれぞれ分担し、年配の方も若い方もつき手として参加して和気あいあいに行うことが出来まし



【熊川住宅自治会】団地祭

た。あんこもちにきなこもち、ごまもちの3種類でしたが、つきたてはやはり美味い。残らず配り終えました。こうした行事等で人とのふれあいを大切にしていきたいと思ひます。



《にぎわい》

ほたる祭

熊川牛浜町会 小林陽一

熊牛町会では、現在福生市の三  
大祭りのうちのひとつと言われる  
「ほたる祭」を毎年6月に開催し  
ています。

昭和40年6月、玉川上水の草む  
らに驚くほどのゲンジボタルが自  
然発生し、「この風物を広く大勢  
の人にも鑑賞してもらっては」と  
いう声があがり、これがほたる祭  
開催のきっかけとなりました。

昨年6月には第53回のほたる祭  
を開催し、来場者は3万人を数え  
るほどの大きな規模となりました。  
市の後援、警察・消防等の応  
援を得ますが、祭の企画、準備か  
ら当日の運営等々の全てが町会員  
主体の手づくりです。このこと  
が、町会員間の連携やコミュニケ  
ーション、そして絆を醸成し、確  
実に地域を活性化させています。  
ほたる公園でのほたる鑑賞をメ  
インとし、小・中学生の演奏や地



【熊川牛浜町会】ほたる祭

域の皆さまによる演芸・模擬店、  
ほたるをテーマとした児童の絵画  
展など、様々な催し物でこのほた  
る祭を盛り上げています。まさに  
地域からの情報発信の一翼を担っ  
ています。

熊牛町会では、ほたる祭以外で  
も夏祭りや納涼踊り、日帰り防災  
研修や毎月の防犯パトロール等、  
近所同士や家族で参加しやすい行  
事に力を入れることで、地域のつ  
ながりやをより強くし、老若男女を  
問わず安心して暮らせる地域づく  
りに向けて日々活動しています。



《にぎわい》

町会行事

志茂第二町会 関根孝明

志茂第二町会は、青梅線と南は  
牛浜第一町会、北は本町第一町会  
と接し、西は栄通りを超えて清岩  
院墓地に至る地域にあり、生活道  
路がほぼ碁盤の目のように走って  
いる大変コンパクトな町会です。

町会活動の基本は何といっても

町会員相互の親睦と交流です  
が、夏の盆踊り大会では、夕  
闇が迫ると多数の提灯の灯り  
のもとで小さなお子さんから  
高齢者まで時間を忘れて踊り  
ます。踊りの合間には、よさ  
こいソーラン会の熱気溢れる  
演技が披露されます。

祭礼では、囃子連による山  
車の上から笛や太鼓や鉦の賑  
やかな音に合わせて、神輿を  
担ぐ若者の熱気で町内は興奮  
のるつぼと化します。

志茂公園の神酒所では、青  
少育による模擬店がたこ焼



【志茂第二町会】大凧あげ大会

き、焼きそば、かき氷等の提供に  
汗だくとなって取り組み、昼の休  
憩時には神酒所前で志茂二バンド  
による演奏が繰り広げられます。  
安全安心な地域づくりを推進す  
るため防災研修や防犯パトロー  
ルを行い、資源活用の観点から資源  
回収にも力を入れています。  
団体活動では、大凧会は「大凧  
あげ大会」に向けて大凧づくりに  
早くから取り組み、福寿会（老人  
会）は、環境美化を図るため、志  
茂公園の花植に取り組み、また、  
新しいカラオケセットの導入によ  
り、親睦と交流が一層深まること  
になるでしょう。

# 地域の活動

## 西多摩地区自治会・町内会連合会会長会 定例研修会

### 定例研修会

平成30年10月16日(火)羽村市役所に隣接する羽村市コミュニティセンターで西多摩地区自治会・町内会連合会会長主催の研修会が行われ、福生市からは9名の町会長が参加しました。

研修会では落語家の立川談之助(たてかわだんのすけ)さんが講師として「落語に学ぶ豊かな人間関係」町内会・自治会の会員増と活性化のためには「」を演題としてお話ししてくださいました。

落語を通じて、人と人とのつながりの大切さを学んだ研修会となりました。



## あいさつ運動を 実施しました!

平成30年11月28日(水)早朝、市内全5駅で、福生市町会長協議会における「あいさつ運動」を実施しました。

挨拶は、人と人とのコミュニケーションにとって大切なことであり、挨拶から、地域との交流が始まることがあると思います。笑顔で挨拶をして、気持ちの良いコミュニケーションを図りました。

町会長協議会では、引き続き、挨拶を基本として、地域のつながりを築いていくよう努めていきます。



## 志茂第一町会 「どんど焼き」

平成31年1月14日(月祝)、志茂第一町会が主催する「どんど焼き」が、多摩川の河川敷で行われました。

青空に向かって大きな赤い火柱が勢いよく燃え上がり、集まった人たちが無病息災を願いました。



広告掲載スペース

広告掲載スペース

### 地域の活動に参加してみませんか?

町会・自治会のイベント情報を知りたい場合は、地域の町会・自治会関係者または福生市協働推進課(電話551-1590)までお問い合わせください。

会報「ちいき」編集委員(平成31年2月)

- 編集委員長 田村 光男
- 編集委員 志茂 信吾・森田 哲哉
- 関根 孝明・古谷 清一